

## 地方配電網増強事業 3-2 (3-3)



本事業により設置された変圧器

### [ 借 款 概 要 ]

承諾額/実行額	15,260百万円 / 15,159百万円
借 款 契 約 調 印	1984年9月 / 1987年9月
借 款 契 約 条 件	金利3.0 / 3.5%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1989年9月 / 1992年9月

### [ 事 業 概 要 ]

タイ全土において、地方都市を中心とした基幹配電網を整備することにより電力供給を拡充し、農村電化及び地方開発に寄与するもの。

### [ 評 価 結 果 ]

本事業は、1970年代から円借款により継続的に支援してきた地方配電網拡充計画の第3期として、フェーズ2地域で18系統、フェーズ3地域で28系統、計46系統の新增設を行ったものであり、それぞれ1989年及び92年に完成した。

本事業の対象地域には、政府が推進していた産業振興地域が含まれ、企業の増加に伴い産業用電力の需要も伸び、電力供給量はフェーズ2地域で1984年～90年に約2倍、フェーズ3地域で1988年から93年に3倍近くまで増加している。

一方、村落電化率については、フェーズ2地域では1984年の6割から89年には9割に増加し、90年代に入ってほぼ100%を達成した。また、フェーズ3地域では事業完成後の1993年から2000年まで、平均して年間341村、約3万2千の世帯が電化されており、本事業は、村落電化の促進を通じて、地域住民の生活向上に寄与したものと評価される。

なお、配電設備は導入後10年以上経た今も順調に稼動しており、地方配電公社による運営・維持管理に問題は見られない。